

当時の人々は、どんな願いを持っていたのだろうか。

## 人々の願い

むかし、喜多方は水が不足しがちでした。日  
でりが続くと、特に農家では飲み水だけでなく、  
米や野菜の水が足りなくなり、食べ物も取れず  
大変こまっていました。

大塩川や姥堂川など大きな川も近くにありま  
したが、土地の高さの関係でその水をじょうず  
に使うことができませんでした。

当時の雄国地区は、ほとんどが森林で、それは物を作る時の大切なしげんでしたが、土地はやせており、米や野菜を作るのにはあまりてきしておらず、家もまばらでした。

「水を引いて土地を豊かにし、水田を作って作物をたくさん収かくしたい。」と人々は、長い間強く願っていました。

## 〈日でりが続いて作物がとれない〉



農家の人の気持ちを  
考えてふき出しに  
書いてみましょう。